

北海道の図書館 ー令和7年4月1日現在ー

調査票記入要領

(公立図書館)

1 本調査

公益社団法人日本図書館協会から令和7年4月1日付けで依頼のあった「公共図書館調査」において提出された回答内容を本調査に使用します。

各図書館の回答内容については、北海道立図書館がとりまとめの際に作成した控えを使用しますので、提出する必要はありません。回答済の内容に変更のある場合は、貴館において保管されている控えに変更内容を見え消しにより記入の上、写しを期日までに送付願います。

2 付帯調査

「公共図書館調査」に未掲載の調査項目について、別添の「付帯調査票」(Excelファイル)により回答願います。

なお、集計の関係から、ファイル名を【市町村名】部分のみ【〇〇町】【〇〇町分館】など回答市町村名に変更し、他の部分は追加や変更をせずに送付願います。

(1) 共通事項

ア 回答シートは1枚です。必ず前年度の回答*を参照願います。

イ セル・行の増減など書式変更はせず、プルダウンにより選択してください。

ウ 該当のない項目は、空欄のままとしてください。

エ 自治体内に所在する全ての施設(ただし、条例設置の図書館のみ)について作成いただき、分館等複数ある場合は、ファイルをコピーの上、それぞれについて作成願います。

※ 前年度の回答については、当館ホームページ>北海道図書館振興協議会>刊行物>北海道の図書館>北海道の図書館令和6年4月1日現在 >(4)利用状況(資料費・蔵書関係・利用状況) から御確認いただけます。

(2) 地域資料

※ 令和3年度まで「郷土・行政資料」と表記していたものを「地域資料」に改めています。

令和7年3月31日現在の数値を記入してください。

地域資料の蔵書冊数・・・蔵書総数のうち、地域(郷土・行政)資料の冊数

(3) 図書館システム

※ 令和7年4月1日現在の状況を選択してください。

ア OPAC(蔵書目録)の公開・・・ホームページ*で蔵書を公開している場合は「○」を選択

* 図書館(室)単独のホームページのほか、自治体のホームページで公開している場合も含まれます。

イ マイナンバーカードとの連携・・・貸出業務においてマイナンバーカードと連携している場合「○」を選択

ウ スマートフォンでの貸出券の表示・・・利用者のスマートフォンで図書館(室)のホームページやアプリケーション等で利用者番号やバーコード等を表示し、貸出処理を可能としている場合は「○」を選択(「紙の貸出券を撮影した写真等を表示すること」は含まない。)

エ 電算化していない・・・図書館資料の管理や貸出・返却業務等を電算化していない場合は「○」を選択

(4) 障がい者サービス

※ 令和7年4月1日現在の状況をプルダウンにより選択してください。

- ア コミュニケーションボードの設置・・・コミュニケーションボードを設置している場合は「○」を選択
- イ 読書補助具の貸出・・・・・・・・・・・・・リーディングトラッカー、ルーペ等の読書補助具の館内での貸出サービスを実施している場合は「○」を選択
- ウ 対面朗読サービス・・・・・・・・・・・・・職員やボランティア等による対面朗読サービスを実施している場合は「○」を選択
- エ 該当無し・・・・・・・・・・・・・ア～ウの障がい者サービスを実施していない場合は「○」を選択
- オ その他（自由記述）・・・・・・・・・・・・・ア～ウ以外で特筆すべきことがある場合は記入する

(5) その他

- ア 無料Wi-fiの設置・・・・・・・・・・・・・利用者が利用できる館内無料Wi-fiを設置している場合は「○」を選択
- イ 自習スペースの設置・・・・・図書館資料を使用せずに自習や仕事をする事ができるスペースがある場合は「○」を選択